

科 目 名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	橋 本 みきえ						
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	実践に即応できる技術の習得を目指すため、具体的事例を提示しながら講義を展開する。 またテキストにそって新たに課題となる精神障害者の就労支援や地域生活支援の意義、援助 技術についても理解を促す。						
授 業 の 到 達 目 標	①精神保健福祉専門職として必要な援助技術に関心を持つ。 ②自己理解や他者理解のために、必要な自己表現ができる。 ③精神保健福祉士として何が必要な知識かを知る。 ④精神保健福祉分野での個別支援技術について理解する。 ⑤精神保健福祉分野での集団援助技術について理解する。 ⑥障害者のケアマネジメントについて、関連法との関係から理解する。 ⑦チームアプローチにおける精神保健福祉士の役割を理解する。 ⑧障害福祉計画における精神保健福祉士の役割を理解する。 ⑨精神保健福祉士の地域援助について理解できる。 ⑩精神保健福祉士の援助技術全般について理解を深める。						
学 習 方 法	講義・ビデオ視聴など						
テキスト及 び参考書等	「精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ」 中央法規						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				60	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			◎			30	
受講者の発表							
授業への参加度							
その他		◎	◎			10	
合 計						100	
(表中の記号 ◎評価する観点 ○評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	精神障害者と家族支援 1						
第 2 週	精神障害者と家族支援 2						
第 3 週	精神障害者をとりまく社会状況						
第 4 週	地域相談援助の現状と課題 1						
第 5 週	地域相談援助の現状と課題 2						
第 6 週	地域相談援助の現状と課題 3						
第 7 週	精神障害者と障害者福祉の連動と課題 1						
第 8 週	精神障害者と障害者福祉の連動と課題 2						
第 9 週	精神障害者のケアマネジメント 1						
第 10 週	精神障害者のケアマネジメント 2						
第 11 週	精神障害者のケアマネジメント 3						
第 12 週	地域を基盤とした支援 1						
第 13 週	地域を基盤とした支援 2						
第 14 週	総合的・包括的支援とは 1						
第 15 週	総合的・包括的支援とは 2						
第 16 週	まとめ						
備 考	精神保健福祉援助実習を履修する者は必修。 授業外において各種講演会の実施・運営を行う。 テキストに目を通してから講義に出席すること。						